

令和4年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

学年 実施月日		生徒数 (人)	平均正答率(%)			平均無解答率(%)		
			国語	数学	理科	国語	数学	理科
3 年	学校	99	65	51	48	4.6	8.3	2.2
	大阪市	—	66	50	46	5.5	12.2	4.4
4月19日	全国	—	69.0	51.4	49.3	4.3	10.8	3.4

令和4年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査結果

＜国語＞

正答率は大阪市平均を1ポイント、全国平均を4ポイント下回った。

「知識及び技能」、「思考・判断力・表現力等」については、全項目で全国・大阪府平均を下回った。また、平均無回答率は、全国平均を0.3%上回り、大阪市平均を0.9%下回っている。

＜数学＞

正答率は大阪市平均を1ポイント上回り、全国平均を0.4ポイント下回った。

「関数」「データの活用」においては、全国と大阪市の平均正答率を上回っている。また、平均無回答率は、全国平均を2.5%、大阪市平均を3.9%下回っている。

＜理科＞

正答率は大阪市平均を2ポイント上回り、全国平均を1.3ポイント下回った。

「地球」を柱とする領域において、全国と大阪市の平均正答率を上回っている。「エネルギー」と「生命」を柱とする領域においては、大阪市の平均正答率を上回っている。また、平均無回答率は、全国平均を1.2%、大阪市平均を2.2%下回っている。

【今後に向けて】

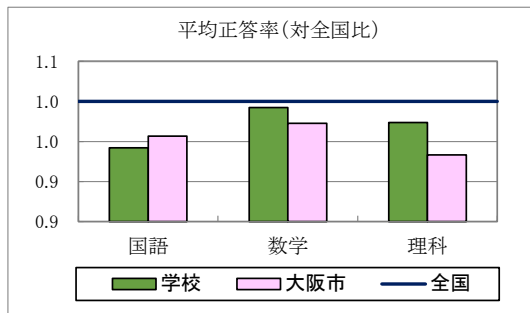
- ・基礎学力の定着のために家庭学習をより一層取り組み、併せてICT機器を用いた教材の活用を進めていく。

令和4年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

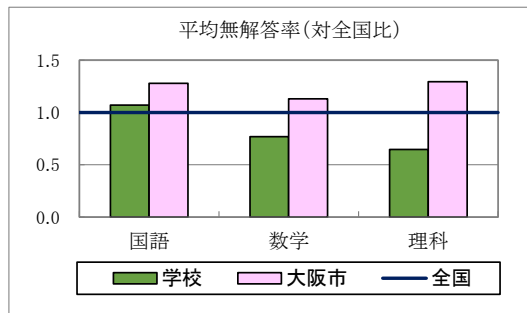
全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

	平均正答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	65	51	48
大阪市	66	50	46
全国	69.0	51.4	49.3

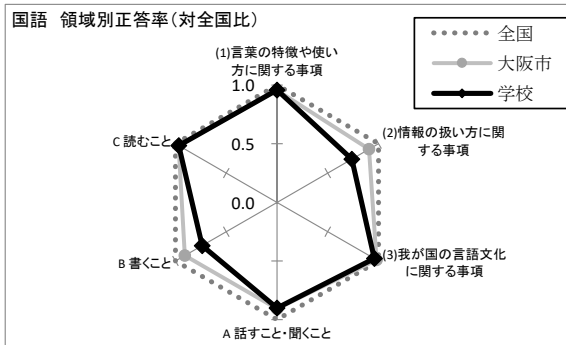
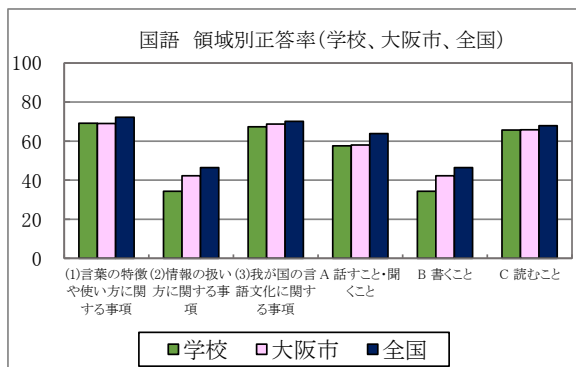


	平均無解答率(%)		
	国語	数学	理科
学校	4.6	8.3	2.2
大阪市	5.5	12.2	4.4
全国	4.3	10.8	3.4



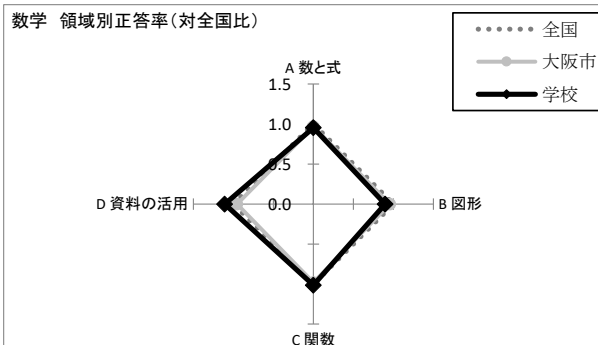
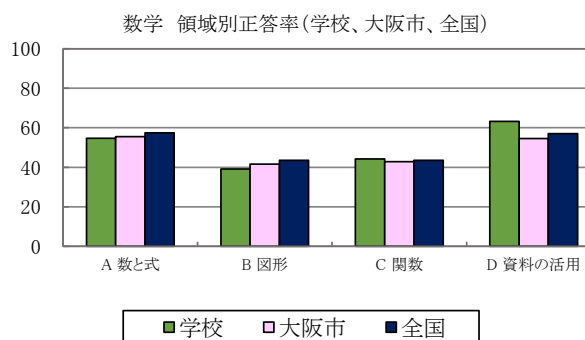
【 国 語 】

学習指導要領の 内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い 方に関する事項	6	69.2	69.0	72.2
(2)情報の扱い方に 関する事項	1	34.3	42.2	46.5
(3)我が国の言語文化 に関する事項	3	67.3	68.8	70.2
A 話すこと・聞くこと	3	57.6	58.0	63.9
B 書くこと	1	34.3	42.2	46.5
C 読むこと	2	65.7	65.8	67.9



【 数 学 】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と式	5	54.7	55.5	57.4
B 図形	3	39.1	41.6	43.6
C 関数	3	44.2	42.8	43.6
D データの活用	3	63.3	54.5	57.1



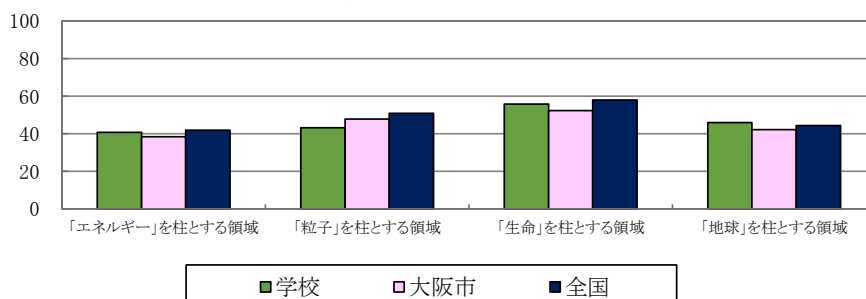
令和4年度 野田中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

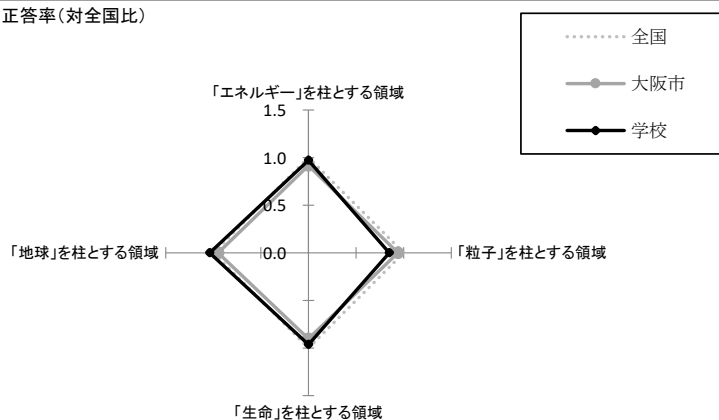
【理 科】

学習指導要領の 領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
「エネルギー」を 柱とする領域	6	40.7	38.4	41.9
「粒子」を柱とする 領域	5	43.2	47.8	50.9
「生命」を柱とする 領域	5	55.8	52.3	57.9
「地球」を柱とする 領域	6	46.0	42.1	44.3

理科 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



理科 領域別正答率(対全国比)



令和4年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

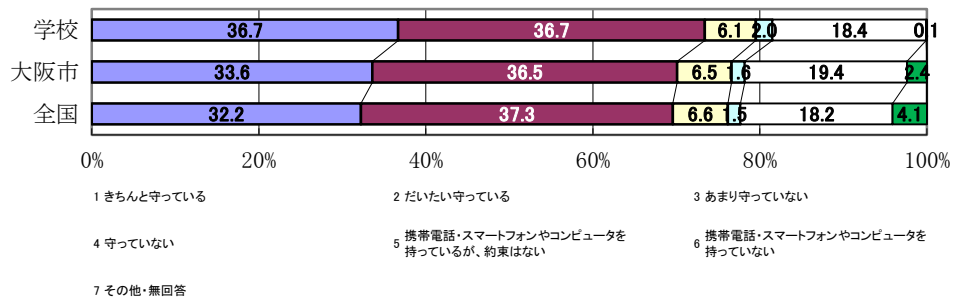
生徒質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8

質問番号
質問事項

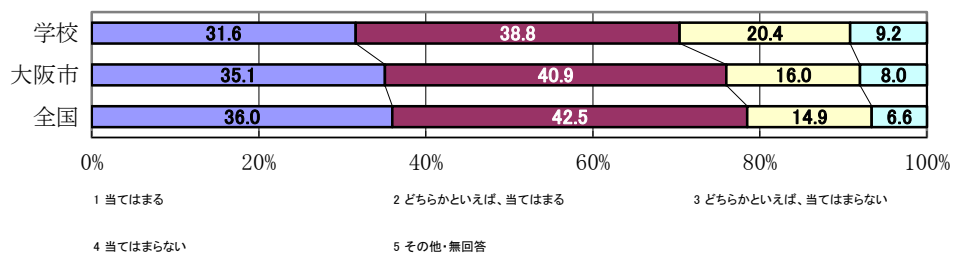
4

携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



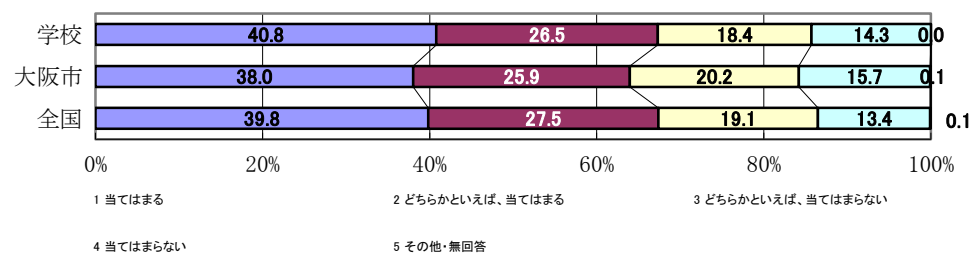
7

自分には、よいところがあると思いますか



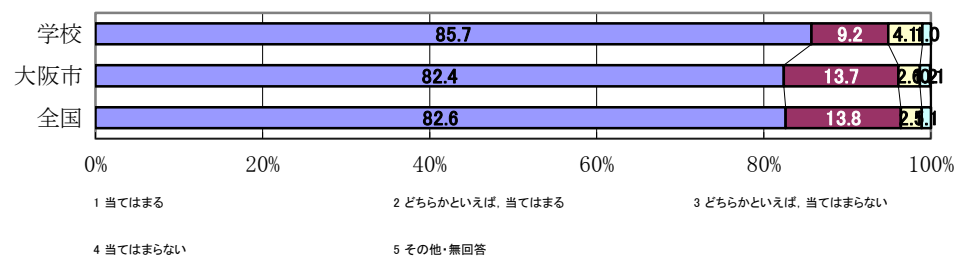
9

将来の夢や目標を持っていますか



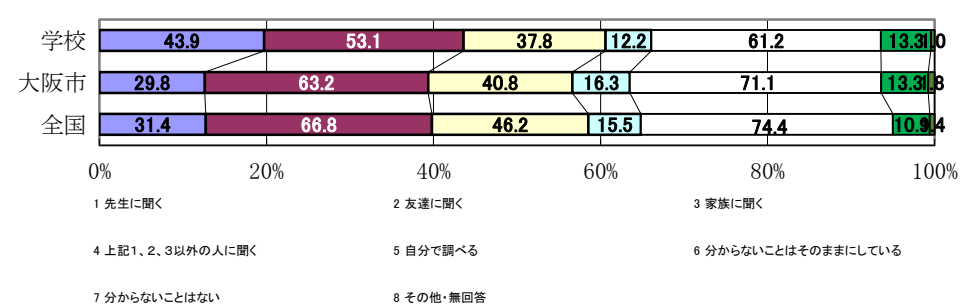
13

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



19

家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)



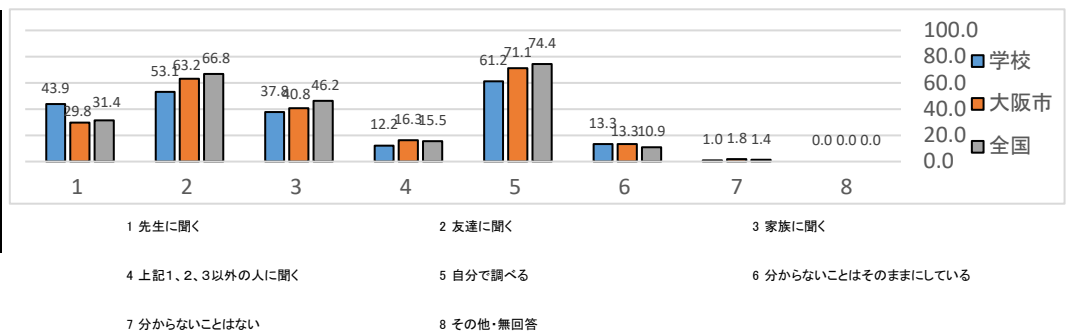
令和4年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

生徒質問紙より

質問番号
質問事項

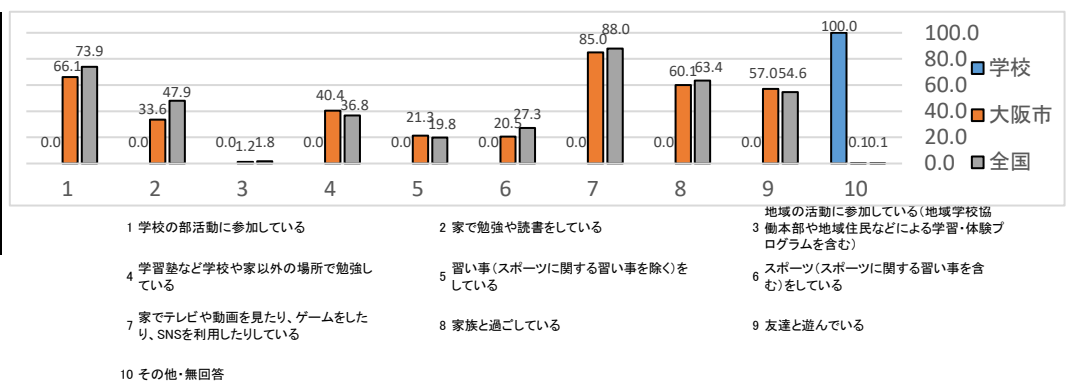
19

家で学校からの課題で分からないことがあったとき、どのようにしていますか(複数選択)



31

放課後や週末に何をして過ごすことが多いですか(複数選択)



令和4年度 野田中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

学校質問紙より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

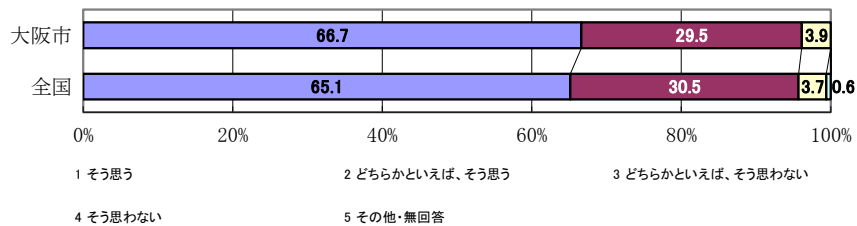
質問番号

質問事項

7

調査対象学年の生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか

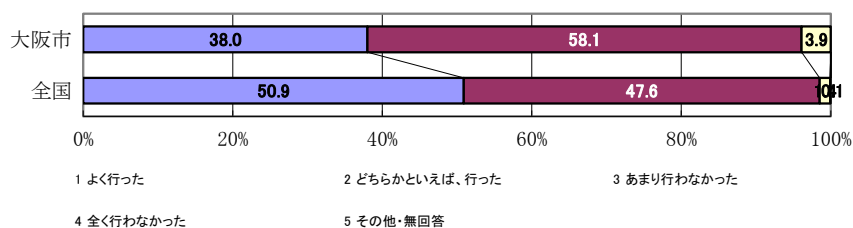
学校「」を選択



8

調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか

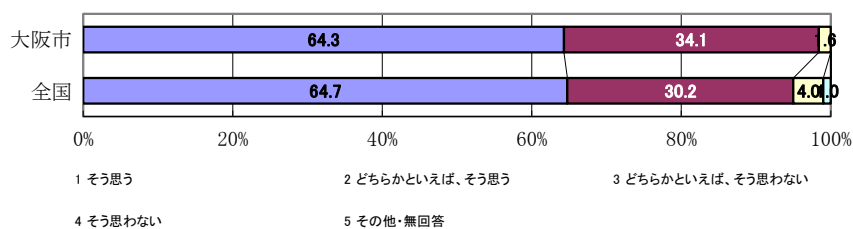
学校「」を選択



11

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる教育相談に関して、生徒が相談したい時に相談できる体制となっていますか

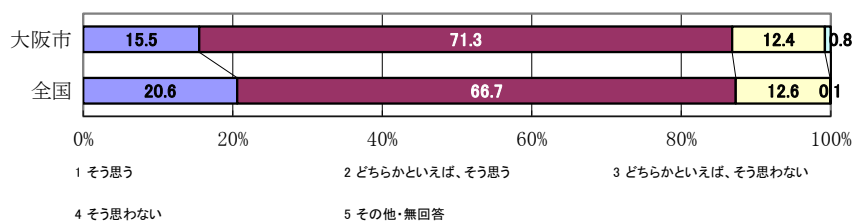
学校「」を選択



25

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか

学校「」を選択



27

調査対象学年の生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか

学校「」を選択

